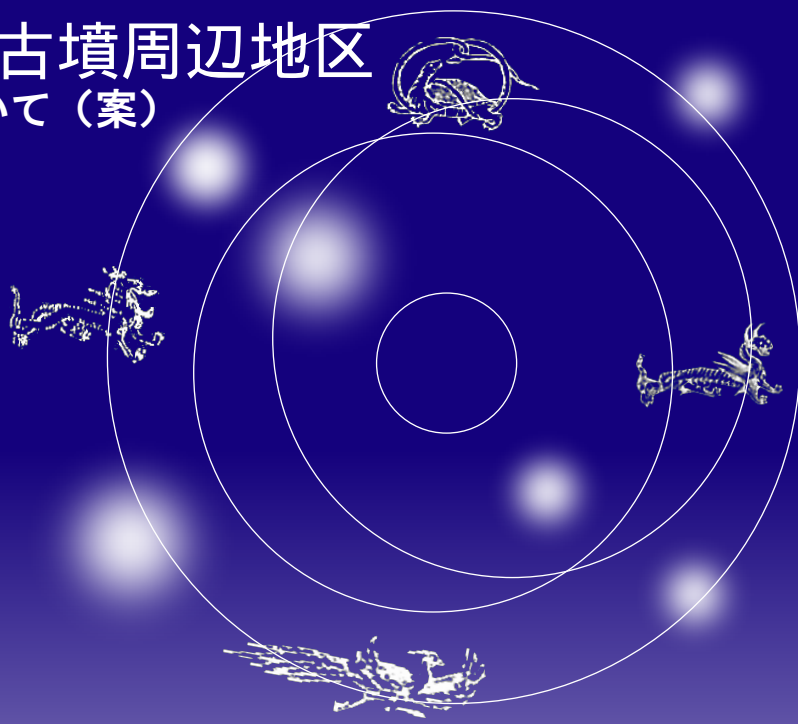


国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区 基本計画案に関する意見募集について（案）

平成15年 月 日

国土交通省 近畿地方整備局
国営飛鳥歴史公園事務所



国営飛鳥歴史公園は、昭和47年の開園以来、律令国家体制が形成された時代の中心地である飛鳥地方において歴史的風土と文化財を保存する方策の一環として整備が進められている公園です。

現在は、祝戸、石舞台、甘樫丘、高松塚周辺の4地区で構成されていますが、このたび、5番目の地区となるキトラ古墳周辺地区が平成13年12月14日に国営飛鳥歴史公園の一部として追加されることが、平成13年12月14日に都市計画決定されました。

この決定を受け、平成12年度に策定された「キトラ古墳周辺地区基本構想」における検討内容や都市計画決定された位置、規模をもとに、専門家からなる「キトラ古墳周辺地区基本計画委員会」を設置し、施設計画や管理運営計画等について現在検討しているところです。

つきましては、公園利用者や地域住民の方々の意見をお聞きすべく、下記の要領でパブリックコメントの募集をいたします。裏面の基本計画案をご一読頂き、ご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

キトラ古墳発掘のあらまし

昭和58年、玄武発見

ファイバースコープを使った古墳石室内部探査により、石室の北壁に四神の一つ・玄武の壁画を確認。昭和47年の高松塚古墳の壁画発見に続くものとして注目を集める。

平成10年、青龍、白虎、天文図発見

小型カメラを使った第2次探査により、石室の東壁に青龍、西壁に白虎の壁画を確認。また、天井部には現存する東アジア最古の天文図が描かれていることが判明。

平成12年、特別史跡指定

平成12年7月に国史跡に指定、11月には特別史跡に指定される。

平成13年、朱雀発見

デジタルカメラを使った第3次探査により、南壁に朱雀の壁画を確認。キトラ古墳は国内初の四神そろった壁画古墳となる。

現在…

壁画の保存状態が悪く崩落の危険性が高いことから、現在保存の準備が進められている。

1.意見募集対象

キトラ古墳周辺地区基本計画案について(2、3ページ参照)

2.意見提出方法と期間

平成15年 月 日()から平成15年 月 日()まで(当日消印有効)

3.提出方法(下記のいずれかの方法でお願いします。)

郵 送: 3、4ページの葉書を切りとってお送り下さい。(切手不要)

〒634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田538

国土交通省近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所

キトラ古墳周辺地区基本計画案に関する意見募集係 宛

F A X: 4ページをそのまま送信して下さい。(フリーダイヤル)

0000-00-0000 (お掛け間違いにご注意ください。)

電子メール: 国営飛鳥歴史公園の公式ホームページより送信できます。

<http://www.asuka-park.gr.jp/kitora/> ページをご覧ください。

質問項目に対応していれば、この用紙・様式以外でのFAXも受け付けます。

なお、勝手ながら電話でのご意見、お問い合わせはご遠慮願います。

4.ご意見の取り扱い等

みなさまからいただきましたご意見等につきましては、概要を取りまとめた上、第5回キトラ古墳周辺地区基本計画委員会に提出され、基本計画策定の参考とさせていただきます。